

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市中央区星が丘1丁目計画	階数	3
建設地	近隣商業地域、準防火地域	構造	S造
用途地域	相模原市中央区星が丘一丁目5168番2の一部、5168番12の一部	平均居住人員	56人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店、病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年11月 予定	評価の実施日	2023年10月31日
敷地面積	2,048㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社南関東流通一級建築士事務所
建築面積	927㎡	確認日	2023年10月31日
延床面積	2,751㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社南関東流通一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 78% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 78%

④上記+ 78%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	可能な限り緑地を配し、景観に配慮した。	その他 0
Q1 室内環境	0	Q2 サービス性能 壁長さ比率は、0.1以上0.3以下にて計画した。
Q3 室外環境(敷地内)	0	可能な限り緑地を配し、景観に配慮した。
LR1 エネルギー	LED照明を導入。	LR2 資源・マテリアル 躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している。
LR3 敷地外環境	0	照明目的に合った照度を設定している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される